



## 2学期の終了にあたり



コロナによる分散登校で始まった2学期でしたが、今日で75日間の2学期が終わります。

1学期に実施できなかった行事や、2学期に予定していた行事のいくつかが延期となったため、10月以降、年度当初の計画以上に様々な行事や取り組みがありました。

教室で学ぶ学習もちろん大切です。年間1015時間（4年生以上）の授業時間は、基本的な知識や技能を見つけ、学び合いなどを通して思考力や判断力、表現力を育てていきます。さらに、日常生活を基盤に、様々な行事の取り組みを通して、社会生活を送るうえで必要な力や知恵、規範意識などを身に付ける契機となります。

それとは別に、日常の学校生活ではできないような体験を通じた学びがあるのが学校行事です。例えば、林間学校に行った5年生は、飯盒炊爨で使った調理器具の片づけの時に、なかなか合格をもらえないという経験をしています。『このくらいでいいや』という自分側の価値基準ではなく、『ここまでできたら合格』という、相手に求められた価値基準に合うようにしなければならないという学びの経験です。多くの人が使う物だから、誰でもがきれいと感じる基準があって、それをクリアすることが人のためになるということに気付いてくれていると思います。

例えば、1年生の遠足。風土記の丘での遊具遊びの場面。限られた遊具で、北小の1年生だけでなく、ほかの学校の子どもたちも一緒に遊ぶことになりました。このような場面では、譲り合ったり、交代や順番の決め方に折り合いをつけたりしながら遊ばなければなりません。遊びの間のトラブルはありませんでしたが、お互いに相手のことを意識した行動が取れていたからだと思います。

このように、どの学年の子どもたちも、日常の学校での学習だけではできない様々な経験をして、それぞれに成長しているように感じています。

\* \* \* \* \*

さて、2学期終業式では、今回も、「かしこい」「やさしい」「げんき」の3点での評定をしようと思いますので、終業式で次のようなことを話しました。

「かしこさ」の評定。いろいろな学習で頑張ったことに加え、「正しく判断する」ということにおいては、良いと思われる場面がいくつも見られました。ただ、まだ自分本位に思えることや、よく考えたらよくないとわかるだろうと思われることもあるので、Aにはもうちょっと努力を要するという意味も含めて『B+』（もうすぐA）です。

「やさしさ」の評定。

児童会の活動として、「ありがとうの木」で感謝のメッセージを送り合っています。ほぼ毎日何かしらのメッセージがあります。掃除や給食当番で、助け合って仕事をしている姿もよく目にします。でも、気になることもあります。持ち主のもとに帰れない落し物がいくつかあることです。そして、もとどおりになれなかった清掃用具があったことも。よいところもよくないところもあったけれど、2学期は『B°』（普通のBよりちょっと良い）です。

「げんきさ」の評定。

運動会で、みんなよく頑張りました。6年生は陸上記録会でも頑張り良い成績を残しました。休み時間、遠回りだけれど、校庭に出て遊ぶ人が多かったように思います。そして、75日間休まず学校

に来た人は103人（193人中）。中でも6年生は70%の人が75日間登校しました。ここまでは立派！ただ・・・挨拶の声の『元気さ』がちょっと足りない気がします。ということで『B°』です。

さらに、冬休みを迎えるにあたっては、夏休みに話したように、3つの車にお世話にならないようにすることも話しました。

赤い車にお世話にならないようにするにはどうしたらよいか。白い車にお世話にならないようにするにはどうしたらよいか。白と黒の車にお世話にならないようにするにはどうしたらよいか。学級指導の中で、再確認してもらいました。

最後に、1月11日に元気な193名のきたっ子に会えるのを楽しみにしています。

12月9日は「障害者の日」でした。この日、たまたま(?)4年生が総合的な学習の時間で、障害者(障害)について調べたことを発表する時間になっていました。

『全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため…(後略)』障害者基本法第1条の前半部分です。

最近よく耳にするようになった「共生社会」の理念だと思います。

教室の一人一人も、個性があり一人一人違っていています。だから、お互いがそれぞれを認め受容することは、これから「共生社会」を形成していく子どもたちにとって大切な価値観だと思います。

4年生は「障害」と向き合い、ちょっと不便な思いをしている人に目を向けましたが、となりの友達は、自分とは違った感じ方や考え方をもっている違った存在であることにも気づいて、違った感じ方や考え方を慮ることができるようになる、一つのステップであってほしいと思います。

### 3学期のスタートに向けて

冬休みは、12月23日から1月10日までの19日間。長そうでも短い期間です。年末年始の様々な慣習や行事があるため、気が付くともう3学期が目前に迫っている、ということを経験されている保護者の方も多いのではないのでしょうか。大切な行事などはこの機会に経験し、伝統として伝えていかなければなりません。1月11日からの3学期がごく自然にスタートできるように、ご家族のサポートをお願いします。まずは、生活リズムを作ることをお願いします。



### 敷島北小が表彰されました！

山梨県明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて優秀校として表彰されました。敷北小からたくさんの参加があったからだと思います。頑張ってくれた皆さんに拍手！です。



《感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い（山梨県HPより）》